



校訓 「まごころ」

「学校教育目標」

たくましく かしこく 思いやりのある 宮良の子

めざす学校像

- 児童が通いたくなる学校
- 保護者が通わせたい学校
- 教師が勤めたい学校
- 地域が応援したくなる学校

重点目標(めざす児童像)

- 健康で夢を描ける子
- 自分の考えをもち、課題解決に挑戦する子
- 人や地域を大切にし、協働する子

合い言葉
知恵だせ 汗だせ 力だせ
豊かな心で創りだせ



育てたい資質・能力

自己理解・自己管理能力 課題対応能力 人間関係形成・社会形成能力

何ができるようになるか

○学校教育の基本

- ①自分をみつめ、良いところをのばすことができる。
- ②多様な考えを認め、自分の考えを持ち、主体的に判断し、課題解決に取り組むことができる。
- ③他者と関わり、学習したことや体験したことを生かして考え、協働することができる。

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- ①自分の活動を振り返り、改善につなげようとしている。
- ②多様な考えを参考に自分の考えを持ち、主体的に判断することで、課題を解決しようとしている。
- ③学習したことや体験したことを生かし、自信や責任を持って他者と関わりながら活動したり、行動したりしている。

子供の発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子供への指導

- 児童理解・居場所づくり(個に応じたきめ細やかな対応)
- チーム対応・チーム支援(職員間の情報共有及び関係機関との連携)
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実(ICT機器の効果的活用)

何を学ぶか

○教育課程の編成

- ①基礎学力(漢字・計算・教科言語・語彙)の定着
- ②学習活動における振り返りの活用
- ③「学び方」を学ぶ(学びの自立化)

どのように学ぶか

○教育課程の実態

- ①石垣市スタンダード及び県学力向上推進プロジェクトIIをおさえた授業実践
- ②単元を見通した授業改善
- ③自学自習ができる学習指導、家庭への情報提供・協力依頼

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- 校内研修・校内研究体制の充実 □隣学年部会の充実 □スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等との連携
- 特別支援学校との交流活動・連携 □保・幼・こ・小・中の円滑な接続 □地域・保護者との情報共有及び連携、協働 □学校施設の整備

安心・安全を守る

- 教育活動全体における万全の防災・安全対策
- 「自分の命は自分で守る」子の育成(防災・安全・健康教育)
- 安心・安全な居場所となる学級(教室)・学校
- 地域・保護者・関係機関と連携した安全指導(見守り・安全指導)
- 校地の環境整備

地域とともにある学校づくり

- 学校運営協議会における熟議・協議・マネジメント
- 地域教育資源を生かした学校教育の推進
- 学校評価の実施と結果公表
- 積極的な情報発信(学校だより、学年・学級だより、ホームページ等)